これまでの経過と取り組み概要について

H23

栗東市中小企業振興基本条例 (平成 24 年 4 月施行)

地域の雇用や経済を支える中小企業の振興、産業の振興を行政運営の柱とし、地域経済の活性化に取り組む市の姿勢を広く示すもので、中小企業振興についての「基本理念」「基本方針」と、「市の役割」「中小企業者等の努力」「大企業者の努力」「市民の理解及び協力」などを定めている。

理念・方針

H24~H25

栗東市商工振興ビジョン (平成 25 年 4 月策定)

「栗東市中小企業振興基本条例」の具体化に向け、厳しい経営環境のもとで日々事業を営んでいる市内中小企業（小規模企業者を含む）へのビジネスチャンスの拡大を図る施策とともに、中小企業の振興を通じた本市の発展を図る施策を示すために策定したもの。

H26

商工振興ビジョン ロードマップ

【第 2 章】ロードマップ(全体)

- ・「商工振興ビジョン」に示した施策を具現化するための第一歩として、ビジョン制定から概ね 10 年間の取り組むべき施策の道筋を検討。(H25 年度)

【第 3 章】前半期ロードマップおよび解説版

- ・「ロードマップ(全体)」の内、前半期 5 年間について、具体的な業務内容を想定したもの。
 1. 中小企業の経営基盤強化
 2. 消費者ニーズの創出
 3. ブランドの創出
 4. 栗東駅前・手原駅前の賑わい創出
 5. 観光事業推進
- ・業務内容の共通理解をより深めるため解説を追記。(H26 年度)

- ・商工振興ビジョン ロードマップ (平成 28 年 3 月)
- ・商工振興施策の全体像、前半期ロードマップ、進行管理等を位置づけ。

H27

商工振興ビジョン ロードマップに基づく事業実施計画

- ・商工振興ビジョンロードマップに位置付ける施策について、前半期 5 年間に具体的に着手する施策を反映。

施策

実施計画

連携

栗東市商工会版 三方よしプラン (平成 27 年 2 月)